



解決ケース

Case1. 不正利用の抑止

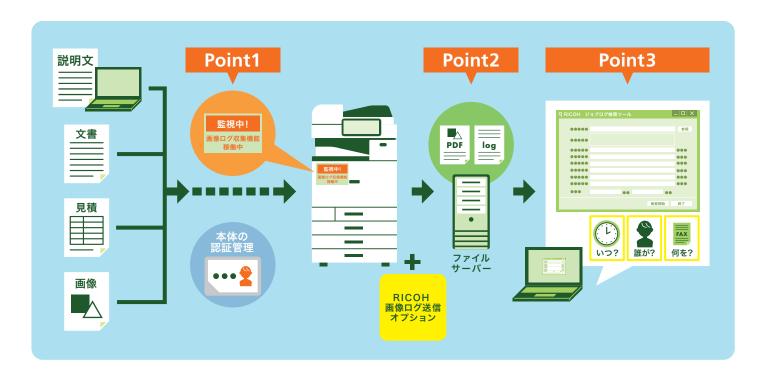




Case2. トレーサビリティ向上







Point1 操作ログの取得を周知することで、抑止効果をもたらします。

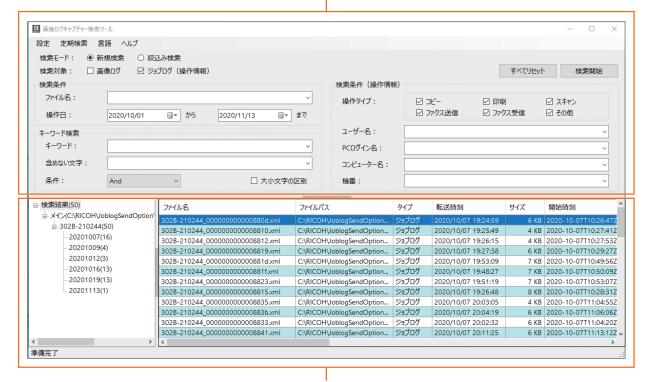
Point2 操作ログと画像ログを同時に記録。アプリケーションを実行するための専用サーバーも必要ありません。

Point3 情報漏洩を把握した場合は、操作ログと画像ログの確認により原因を追究できます。

検索ツール

シンプルで使い勝手のよい検索ツールをご用意。 セキュリティ強化とともにスムーズな活用を支援します。

操作ログ・画像ログの取得により、利用状況を確認可能。 ユーザー名、操作日、キーワード、操作タイプなどを入力することで簡単に検索することができます。



「RICOH 画像ログ送信オプション 情報漏洩抑止セキュリティソリューション」主な仕様 / 価格表

■動作環境 (RICOH画像ログ送信オプション 管理ツール)

CPU Intel® Core™ i5 2.5GHz以上		
メモリ	推奨 4GB 以上、最低 2GB以上	
HDD空き容量	2GB以上	
OS	Windows® 11 Home/Pro/Pro for Workstations (64bit) Windows® 11 Education/Enterprise (64bit)」 Windows Server™ 2016 Standard/Essentials/Datacenter (64bit) Windows Server™ 2019 Standard/Essentials/Datacenter (64bit) Windows Server™ 2022 Standard/Essentials/Datacenter (64bit) Windows Server™ 2025 Standard/Essentials/Datacenter (64bit)	

■取得可能なログの種類

操作種別	操作ログ	画像ログ	
コピー	0	0	
スキャン ※ドキュメンボックス保存時除く	0	0	
印刷	0	0	
PC-FAX	0	0	
送信FAX(直接送信不可)	0	0	
受信FAX	0	×	

■動作環境 (RICOH画像ログ送信オプション 検索ツール)

CPU	Intel® Core™ i5 2.5GHz以上		
メモリ	推奨 4GB 以上、最低 2GB以上		
HDD空き容量	2GB 以上		
os	Windows® 11 Home/Pro/Pro for Workstations (64bit), Windows® 11 Education/Enterprise (64bit) Windows Server™ 2016 Standard/Essentials/Datacenter (64bit), Windows Server™ 2019 Standard/Essentials / Datacenter (64bit) Windows Server™ 2022 Standard/Essentials/Datacenter (64bit)		
その他のソフトウェア .Net Framework 4.5以降必要			

■対応機種 (2025年10月現在)

RICOH IM C8000/C6500 RICOH IM C6000/C5500/C4500 RICOH IM C6010SD/C4510SD/		RICOH IM C6000/C5500/C4500/C3500/C3000/C2500/C2000 RICOH IM C6010SD/C4510SD/3010SD RICOH IM C6000F CE/C4500F CE/C3000F CE/C2500F CE RICOH C431/C431F
モノクロ複合機*1 RICOH IM 9000/8000/7000/6000/5000/4000/3500/2500		RICOH IM 9000/8000/7000/6000/5000/4000/3500/2500
	プロダクションプリンター*2	RICOH Pro C5310S/C5300S

^{*1} RICOH Always Current Technology1.2以降、ファームウェアバージョン Ver3.53以降

■価格(消費税別)

製品名	RICOH 画像ログ送信オプション
品種コード 440007	
JAN⊐-ド 4961311953170	
標準価格 50,000円	
備考 画像ログ取得には本体オプション拡張データ変換ボード タイプM19が必要です。*	

^{*}詳しくは販売担当者にご確認ください。

■出力できるログ

種類	内容	形式	備考	
画像ログ 複合機の操作結果が画像イメージで記録 マル		マルチページPDF	本体オプション拡張データ変換ボード タイプM19が必要です。	
操作ログ	グ 複合機の操作内容の詳細がテキストで記録 XML形式		-	
運用ログ	出力結果の記録	CSV形式	セキュリティ監査等にご利用ください。	

■フォルダー・ファイル名のカスタマイズ

カスタマイズ要素として フォルダー・ファイル名に 指定できる項目

ユーザー名、機番*、操作種別、日付(年)、日付(月)、日付(月)、時刻(時)、時刻(秒)、時刻(秒)、ジョブ結果、送信先、ユーザー指定文字、送信種別、機器のIPアドレス、 機器のホスト名、FileNo(FAX)*²、印刷ジョブ名*²、お客様名、区切り文字

- ●製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。販売担当者にご確認ください。●詳しい機能・仕様・制約条件等および価格・納期・保守サービスについては、販売担当者にご確認ください。
- ■弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利得を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。 ※この印刷物に掲載の全商品の価格および料金には、消費税は含まれておりません。※ご購入の際は消費税を別途申し受けますので、ご了承願います。※本カタログで使用している画像はイメージです。※本カタログ掲載の画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。※Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。※Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
 ※Adobe PDFは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。※IntelおよびIntel Coreは、アメリカ合衆国およびまたはその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
 ※その他、本カタログに記載の会社名および製品名・ロゴマークはそれぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

RIC	OH
imagine	change

株式会社リコー

東京都大田区中馬込1-3-6 〒143-8555

https://www.ricoh.co.jp/

●お問い合わせ・ご用	命は・・・		

^{*2} ファームウェアバージョン Ver1.08 以降

^{*3} 画像ログの取得には拡張 SSD タイプ M57 が必要です。

^{*1} フォルダー名カスタマイズでのみ利用可能

^{*2} ファイル名カスタマイズでのみ利用可能